



ターゲットは、20代～40代の韓国人旅行者
5月に韓国で2種類のSNS (Facebook・Instagram) 使い
市の魅力と「ロケのまち我孫子」を初めて発信！

5月5日から、成田空港からのアクセスが良く、都心から一番近い天然湖沼“手賀沼”がある本市の魅力を、訪日外国人数第1位の韓国の20代～40代に向けて、韓国語のSNS (Facebook・Instagram) で発信します。

今回のPRは、一般財団法人自治体国際化協会 ^ク^レ^ア C L A I R ソウル事務所が2016年に開設した「도란도란」(トランドラン) のアカウントで行います。

県内の自治体がこのアカウントで発信するのは、2021年に千葉県が行って以来4年ぶり5回目、東葛地域では初です。市では、観光ガイド「ABIROAD」の韓国語版を制作していますが、韓国内で韓国語によるSNSを利用したPRは初めてです。

2種類のSNSでは、市の紹介とドラマ・映画・ミュージックビデオの撮影が市内各所で行われている「ロケのまち我孫子」を、クイズを交えながら若い世代にPRします。

定番の観光情報などでは紹介されない「ロケのまち我孫子」を韓国語のSNSで発信することで、訪日外国人数NO.1の隣国から交流人口の拡大を目指します。

概要（予定）

発信媒体：Facebook・Instagram 韓国語のSNSアカウント「도란도란」(トランドラン)

発信期間：5月5日（月）～10日（土） 計6回

内容：

1. 5月5日（月） 我孫子市の紹介「都心から一番近い天然湖沼“手賀沼”のある街」
2. 5月6日（火） 映画やドラマのロケのまち我孫子
3. 5月7日（水） 会場はあのドラマのロケ地「Enjoy手賀沼！2025」開催！
4. 5月8日（木） 文人ゆかりの「物語の生まれるまち あびこ」
5. 5月9日（金） 市内東部エリア「旧井上家住宅&ファミレス跡」は、今注目のロケ地
6. 5月10日（土） 「ロケのまち我孫子」に関するクイズ

※クイズ正解者の内、抽選で5名に

市マスコットキャラクター“手賀沼のうなきちさん”グッズをプレゼント

【問い合わせ】

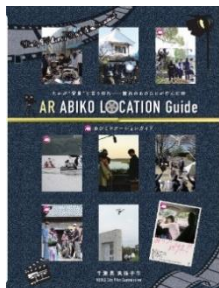
我孫子市企画総務部秘書広報課
あびこの魅力発信室

担当：深田、奈良

電話：04-7185-2493

■トランドランを活用した市のPRポイント ロケのまち我孫子を“聖地巡礼”

本市は、日本の空の玄関口「成田国際空港」からJR成田線で最短40分。都心まで常磐線快速電車で直通約40分と利便性が良く、市内のホテルは、都内よりもリーズナブル。東京観光の拠点にもピッタリ。ロケ地を巡る聖地巡礼で特別な思い出を作ろう！



◀2月に発行した「ARあびこロケーションガイド ロケ地マップ」。



▲ドラマ「Believeー君にかけける橋ー」のロケ地、手賀大橋を背景にARフォトフレーム機能を使って記念撮影した様子。聖地巡礼の様子をSNSで発信しては、と呼びかける予定。

■CLAIRソウル事務所の2種類の韓国語SNS（Facebook・Instagram）

アカウント名は『トランドラン「도란도란」』

トランドランとは韓国語で「小さい声で仲良く話す様子」の意味。「見てくれた人だけにこっそり日本の地域の魅力を伝えます」というメッセージが込められている。ターゲットは韓国人、掲載は韓国語のみで、写真または動画でPRする。

○掲載内容は、観光雑誌などでは取り上げられない地域のコアな情報が喜ばれる。フォロワーは20代～40代の方が中心。

○2016年、日本の自治体PR専用Facebookを開設、2018年から、Instagramでも同じ内容を発信。

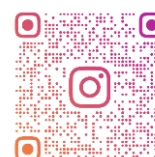
○韓国人にターゲットを絞るため、投稿は韓国語のみ（HPは日本語でも公開）

～活用のメリット～

○自治体の費用負担はなし

○日本語での原稿提出でOK。韓国語への翻訳不要

○地域の魅力を写真や動画で韓国人へ直接PRできる



Instagram



Facebook

■一般財団法人自治体国際化協会（^ク^レ^アCLAIR）

一般財団法人自治体国際化協会（Council of Local Authorities for International Relations : CLAIR）は、地域の国際化の気運の高まりを受け、こうした動きを支援し、地域の国際化を一層推進するための自治体の共同組織として1988年7月に設立。東京を本部として、ニューヨーク、ロンドン（1989年）、パリ、シンガポール（1990年）、ソウル（1993年）、シドニー（1994年）、北京（1997年）の7つの主要都市に海外事務所を設置。自治体の海外での活動を支援している。

■CLAIRソウル事務所

CLAIRソウル事務所は、1993年10月に韓国における日本の地方自治体の共同海外事務所として設立。日本の地方自治体から派遣された職員が駐在し、現地韓国人スタッフと共に、韓国行政など関係機関とも連携して、国際交流支援などの活動を行う。また、最近では経済活動サポート事業として、日本の魅力を韓国に発信する事業（韓国人観光客誘致促進事業や物産事業、ブース出展などの活動支援）も行っている。

[CLAIR | 日本自治体国際化協会](#) ホームページ

■訪日外国人客数

日本政府観光局（JNTO）が発表した訪日外客統計（年間推計値）によると、2024年年間の訪日韓国人数は約881万7,800人で過去最高を記録し、昨年に続いて国・地域別で1位。

